

私は、7：40頃から8：00頃まで、月・水・金曜日は生徒玄関で、火・木曜日は窪7丁目交差点で安全指導を行いながら生徒に挨拶をしています。交差点では、小学生から中学生・高校生・大人と挨拶をします。私から「おはようございます」と挨拶すると、「おはようございます」と返してくれたり、会釈していったり、通り過ぎていったりする生徒と様々です。でも、挨拶すると「1日がんばろう」とか「いい日になるようにしよう」とか前向きな気持ちになり、挨拶っていいもんだなと感じます。

さて、11月初めに学校公開週間がありました。多くの方が来校してくださり、感想を書いてくださいました。来校者の中には、私が10年前に本校に勤務していたときのPTA役員の方がいらっしゃいました。感想には、「コロナ禍のせいだろうが、以前に比べると錦丘の生徒の挨拶が少なくなっている」というような感想がありました。

社会では未だにコロナ禍が続き、マスク着用や声の出し方の配慮が求められています。一方で、世界規模で行動制限が緩和され、新型コロナウイルス感染症をインフルエンザと同程度の感染症に位置づける検討も始まっています。並行してコロナ禍前の社会に戻す取組も既に始まっています。

挨拶についても、感染症に配慮しながら適切にかつ積極的に行うこととなります。私たちは、コミュニケーションを社会が求める人間力の1つとして位置づけて学んでいます。学校の授業だけではなく、日常そして社会で、世界で、挨拶をはじめとしたコミュニケーションを積極的に行うようにしていきたいものです。

明日も生徒玄関や交差点にいます。積極的な挨拶ができることを楽しみにしています。